

研究業績録 (2023年1月1日～12月31日)

(A) 原著論文：

1. Minakata D, **Fujiwara SI**, Yokoyama D, Noguchi A, Aoe S, Oyama T, Koyama S, Murahashi R, Nakashima H, Hyodo K, Ikeda T, Kawaguchi SI, Toda Y, Ito S, **Nagayama T**, Mashima K, Umino K, Morita K, Ashizawa M, **Yamamoto C**, Hatano K, Sato K, Ohmine K, Kanda Y. Relapsed and refractory multiple myeloma: A systematic review and network meta-analysis of the efficacy of novel therapies. *Br J Haematol*. 2023 Mar;200(6):694-703.
2. **Nagayama T**, **Fujiwara SI**, Tominaga R, Yokoyama D, Noguchi A, Furuki S, Oyama T, Koyama S, Murahashi R, Nakashima H, Ikeda T, Hyodo K, Kawaguchi SI, Toda Y, Umino K, Morita K, Ashizawa M, **Yamamoto C**, Hatano K, Sato K, Ohmine K, Kanda Y. Early reversal of the lymphocyte-to-monocyte ratio after allogeneic-hematopoietic stem cell transplantation is associated with reduced relapse and improved prognosis. *Clin Transplant*. 2023 Aug 29:e15116.
3. Shimizu H, Najima Y, Kako S, Tanaka M, **Fujiwara SI**, Mori T, Usuki K, Gotoh M, Hagihara M, Tsukada N, Oniduka M, Takada S, Sakaida E, Fujisawa S, Onoda M, Aotsuka N, Yano S, Ohashi K, Takahashi S, Okamoto S, Kanda Y; Kanto Study Group for Cell Therapy (KSGCT). Clinical significance of late CMV disease in adult patients who underwent allogeneic stem cell transplant. *J Infect Chemother*. 2023 Dec;29(12):1103-1108.
4. Tamaki M, Akahoshi Y, Ashizawa M, Misaki Y, Koi S, Kim SW, Ozawa Y, **Fujiwara SI**, Kako S, Matsuoka KI, Sawa M, Katayama Y, Onizuka M, Kanda Y, Fukuda T, Atsuta Y, Yakushijin K, Nakasone H. Impact of anti-thymocyte globulin on survival outcomes in female-to-male allogeneic hematopoietic stem cell transplantation. *Sci Rep*. 2023 May 3;13(1):7166.
5. Umino K, Morita K, Ikeda T, Kawaguchi SI, **Nagayama T**, Ito S, Minakata D, Ashizawa M, **Yamamoto C**, Hatano K, Sato K, Ohmine K, **Fujiwara SI**, Kimura SI, Kako S, Doki N, Ozawa Y, Mori Y, Eto T, Hiramoto N, Nakamae H, Kanda J, Ichinohe T, Atsuta Y, Nakasone H, Morishima S, Kanda Y. Antibody-mediated pathogenesis of chronic GVHD through DBY/HLA class II complexes and induction of a GVL effect. *Blood*. 2023 Sep 14;142(11):1008-1021.
6. **Yamamoto C**, Minakata D, Yokoyama D, Furuki S, Noguchi A, Koyama S, Oyama T, Murahashi R, Nakashima H, Ikeda T, Kawaguchi SI, Hyodo K, Toda Y, Ito S, **Nagayama T**, Umino K, Morita K, Ashizawa M, Ueda M, Hatano K, Sato K, Ohmine K, **Fujiwara SI**, Kanda Y. Cost-Effectiveness of Anti-BCMA Chimeric Antigen Receptor T Cell Therapy

in Relapsed/Refractory Multiple Myeloma. Transplant Cell Ther. 2023 Oct 5;S2666-6367(23)01581-6.

7. 城 友泰, 平安山 知子, 富澤 大輔, 吉原 哲, 加畑 馨, 藤原 実名美, 奥山 美樹, 柴 徳生, 藤井 敬子, 梅澤 佳央, 山崎 理絵, 武田 航, 葉名尻 良, 福島 健太郎, 三村 尚也, 池本 純子, 岩木 啓太, 米谷 昇, **藤原 慎一郎**, 李 政樹, 長村 登紀子, 田野崎 隆二, 新井 康之. 急性リンパ性白血病に対する tisagenlecleucel 製造結果 —日本輸血・細胞治療学会 CAR-T 療法タスクフォースによる研究— 臨床血液. 2023;64(5):331-337.
8. **藤原 慎一郎**, 岡本 好雄, 北澤 淳一, 佐藤 智彦, 牧野 茂義, 安村 敏, 山本 晃士, 横濱 章彦, 米村 雄士, 菅野 仁, 田中 朝志, 輸血業務に関する総合的調査実施小委員会. 令和 4 年度血液製剤使用実態調査報告 ウィズコロナ時代の血液製剤の使用について. 日本輸血細胞治療学会誌(69 巻 4 号 530-537, 2023.
9. 薬師神 公和, 吉原 哲, 池本 純子, 池田 和彦, 石田 明, 大戸 斉, 小原 明, 梶原 道子, 菊田 敦, 原口 京子, **藤原 慎一郎**, 藤原 実名美, 山崎 理絵, 長村 登紀子, 田野崎 隆二, 奥山 美樹, 藤盛 好啓, 上田 恭典. 本邦における造血幹細胞採取等のアフェレーシスの実態調査. 日本輸血細胞治療学会誌 69 巻 6 号 641-647, 2023.

(B) 学会発表

1. 秋山 小雪, 岸野 光司, 黒瀬 幸汰, 古川 泳玉, 今野 雄斗, 武井 生成, 秋山 友子, 尾島 佐恵子, 進藤 聖子, 小林 美佳, 大槻 郁子, 山本 千裕, **藤原 慎一郎**. 当院における輸血用血液製剤の分割運用の現状(第 2 報). 第 155 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会, 東京, 2023 年 2 月 25 日.
2. 秋山 友子, 岸野 光司, 黒瀬 幸汰, 古川 泳玉, 今野 雄斗, 秋山 小雪, 武井 生成, 進藤 聖子, 尾島 佐恵子, 小林 美佳, 大槻 郁子, 山本 千裕, **藤原 慎一郎**. 当院における T&S と MSBOS の再評価について. 第 71 回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023 年 5 月 10 日~13 日.
3. 秋山 裕輝, 松岡 諒, 神山 智基, 横山 真夏美, 松井 大知, 宮本 友佳, 木村 好文, **藤原 慎一郎**. 末梢血幹細胞採取において血管穿刺用エコーを用いた事前の血管評価は有用か. 第 155 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会, 東京, 2023 年 2 月 25 日.
4. 新井 康之, 城 友泰, 吉原 哲, 武田 航, 池本 純子, 岩本 啓太, 米谷 昇, **藤原 慎一郎**, 李 政樹, 加畑 馨, 長村 登紀子, 藤原 実名美, 田野崎 隆二. 本邦における B 細胞性急性リンパ芽球性白血病に対する tisagenlecleucel 製造結果の現状報告. 第 71 回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023 年 5 月 10 日~13 日.
5. **藤原 慎一郎**. コロナ禍後に輸血医療, 血液事業はどう変化したか? コロナ禍後に造血幹細胞移植はどう変化したか? 第 156 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会, 東京, 2023 年 9 月 9 日.
6. 林 裕美, 山際 岳朗, 諫田 淳也, 石川 隆之, 渡邊 光正, 宮原 裕子, 宮尾 康太郎, 堤

康彦, 立花 崇孝, 平田 大二, 藤原 慎一郎, 上田 恭典, 片岡 良久, 川端 浩, 北野 俊行, 木村 俊一, 横山 洋紀, 吉藤 康太, 太田 健介, 脇田 知志, 阪本 貴士, 水本 智咲, 北脇 年雄, 米澤 淳, 川上 智也, 中川 俊作, 谷口 理沙, 寺田 智祐, 高折 晃史. AML 治療における venetoclax 血中濃度測定の意義. 第 85 回日本血液学会学術集会, 東京, 2023 年 10 月 13 日~15 日.

7. 泉 陽彦, 立花 崇孝, 賀古 真一, 石井 敬人, 藤原 慎一郎, 堺田 恵美子, 名島 悠峰, 土岐 典子, 日比野 勇人, 横田 朗, 宮崎 拓也, 青墳 信之, 松本 憲二, 塚田 信弘, 半田 寛, 片岡 圭亮, 白杵 憲祐, 高橋 聡, 篠原 明仁, 高田 覚, 吉藤 康太, 大和田 千佳子, 神田 喜伸. 悪性リンパ腫における同種移植前 CRP/Platelet 比の臨床的意義. 第 85 回日本血液学会学術集会, 東京, 2023 年 10 月 13 日~15 日.
8. 城 友泰, 新井 康之, 吉原 哲, 武田 航, 池本 純子, 岩木 啓太, 米谷 昇, 藤原 慎一郎, 李 政樹, 加畑 馨, 長村 登紀子, 藤原 実名美, 田野崎 隆二. CAR-T 細胞製造失敗のリスク因子の解析. 第 85 回日本血液学会学術集会, 東京, 2023 年 10 月 13 日~15 日.
9. 城 友泰, 新井 康之, 吉原 哲, 武田 航, 池本 純子, 岩木 啓太, 米谷 昇, 藤原 慎一郎, 李 政樹, 加畑 馨, 長村 登紀子, 藤原 実名美, 田野崎 隆二. びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する CAR-T 細胞製造失敗のリスク因子の解析. 第 71 回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023 年 5 月 10 日~13 日.
10. 賀古 真一, 藤原 慎一郎, 中村 侑平, 河村 匡捷, 川村 俊人, 竹下 絢子, 吉野 望, 吉村 一樹, 三崎 柚季子, 松見 信平, 後明 晃由美, 玉置 雅治, 楠田 待子, 木村 俊一, 大山 貴司, 小山 竣介, 村橋 類, 中島 広大, 兵頭 和樹, 戸田 由美子, 伊藤 祥子, 皆方 大佑, 森田 薫, 蘆澤 正弘, 山本 千裕, 畑野 かおる, 佐藤 一也, 大嶺 謙, 仲宗根 秀樹, 神田 善伸. 標準リスク造血器疾患に対する低用量アテムツズマブを用いた HLA 不適合ハプロアイデンティカル移植. 第 85 回日本血液学会学術集会, 東京, 2023 年 10 月 13 日~15 日.
11. 小林 美佳, 岸野 光司, 末次 遼太, 若井田 実咲, 黒瀬 幸汰, 今野 雄斗, 秋山 小雪, 秋山 友子, 進藤 聖子, 尾島 佐恵子, 大槻 郁子, 永山 隆史, 山本 千裕, 藤原 慎一郎. 抗 Dia による新生児溶血性疾患への輸血対応. 第 156 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会, 東京, 2023 年 9 月 9 日.
12. 小林 美佳, 岸野 光司, 黒瀬 幸汰, 古川 泳玉, 今野 雄斗, 秋山 小雪, 武井 生成, 秋山 友子, 進藤 聖子, 尾島 佐恵子, 大槻 郁子, 山本 千裕, 藤原 慎一郎. 当院における大量輸血の現状. 第 71 回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023 年 5 月 10 日~13 日.
13. 小山 竣介, 藤原 慎一郎, 皆方 大佑, 森田 薫, 蘆澤 正弘, 山本 千裕, 畑野 かおる, 佐藤 一也, 大嶺 謙, 神田 善伸. SARS-CoV2 mRNA ワクチン接種後に自然寛解した濾胞性リンパ腫. 第 689 回 日本内科学会関東地方会, 東京, 2023 年 9 月 16 日.
14. 黒瀬 幸汰, 岸野 光司, 古川 泳玉, 今野 雄斗, 武井 生成, 秋山 小雪, 秋山 友子, 進

藤 聖子, 尾島 佐恵子, 小林 美佳, 大槻 郁子, 山本 千裕, 藤原 慎一郎. 複数の不規則抗体保有により同定が困難であった1例. 第71回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023年5月10日~13日.

15. 森田 薫, 海野 健斗, 池田 喬司, 川口 慎一郎, 永山 隆史, 皆方 大佑, 蘆澤 正弘, 山本 千裕, 畑野 かおる, 佐藤 一也, 大嶺 謙, 藤原 慎一郎, 木村 俊一, 賀古 真一, 土岐 典子, 小澤 幸泰, 森 康雄, 衛藤 徹也, 平本 展大, 中前 博久, 諫田 淳也, 一戸 辰夫, 熱田 由子, 仲宗根 秀樹, 森島 聡子, 神田 善伸. 同種抗原/HLA クラス II 複合体を介した慢性 GVHD の液性免疫異常の解明. 第85回日本血液学会学術集会, 東京, 2023年10月13日~15日.
16. 中島 広大, 藤原 慎一郎, 横山 大蔵, 野口 篤人, 古木 柗佳, 小山 竣介, 大山 貴司, 村橋 類, 兵頭 和樹, 池田 喬司, 川口 慎一郎, 戸田 由美子, 伊藤 祥子, 永山 隆史, 海野 健斗, 皆方 大佑, 森田 薫, 蘆澤 正弘, 山本 千裕, 畑野 かおる, 佐藤 一也, 大嶺 謙, 神田 善伸. 血液疾患患者におけるインフルエンザ感染症のリスク因子. 第85回日本血液学会学術集会, 東京, 2023年10月13日~15日.
17. 大山 貴司, 藤原 慎一郎, 横山 大蔵, 野口 篤人, 古木 柗佳, 小山 竣介, 村橋 類, 中島 広大, 兵頭 和樹, 池田 喬司, 川口 慎一郎, 戸田 由美子, 永山 隆史, 海野 健斗, 皆方 大佑, 森田 薫, 蘆澤 正弘, 山本 千裕, 畑野 かおる, 佐藤 一也, 大槻 郁子, 大嶺 謙, 神田 善伸. 成人同種骨髄移植における CD34 陽性細胞数の臨床的意義. 第85回日本血液学会学術集会, 東京, 2023年10月13日~15日.
18. 戸田 由美子, 畑野 かおる, 古木 柗佳, 横山 大蔵, 野口 篤人, 中島 広大, 兵頭 和樹, 皆方 大佑, 森田 薫, 蘆澤 正弘, 山本 千裕, 佐藤 一也, 藤原 慎一郎, 大嶺 謙, 神田 善伸. 診断1年後に急性白血病の臨床像を呈した iT-lymphoblastic proliferation. 第19回日本血液学会関東甲信越地方会, 山梨, 2023年7月15日.
19. 安村 敏, 牧野 茂義, 岡本 好雄, 北澤 淳一, 佐藤 智彦, 藤原 慎一郎, 山本 晃士, 横濱 章彦, 米村 雄士, 菅野 仁, 田中 朝志. わが国における自己血輸血の動向. 第71回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023年5月10日~13日.
20. 横濱 章彦, 藤田 浩, 長井 一浩, 藤原 慎一郎, 谷本 一樹, 平安山 知子, 八田 善弘, 柳沢 龍, 渡邊 和亮, 村上 純, 三川 紫緒, 松本 真弓, 藤野 恵三, 田中 朝志, 長谷川 雄一, 紀野 修一, 牧野 茂義, 池田 和彦, 竹下 明裕, 室井 一男, 日本輸血細胞治療学会臨床研究推進委員会. 妊婦貯血式自己血輸血における輸血副反応の症状とその頻度. 第71回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 千葉, 2023年5月10日~13日.

(C) 著書

1. 海野 健斗, 藤原 慎一郎. 【骨髄増殖性腫瘍(MPN)と類縁疾患】好酸球増加とチロシンキナーゼ融合遺伝子を伴う骨髄性/リンパ系腫瘍(MLN-TK) 血液内科 87 巻 5 号 531-536, 2023. 科学評論社.